

展望台では夏とは違う景色を楽しませてくれますよ。今はサロマ湖に薄氷が張っている様子や、1月下旬頃には結氷したサロマ湖やオホーツク海の流氷などを見ることができます。下山は、足元が滑るので注意しながら 30 分程度で道の駅に到着です。午前中に道の駅を出発し、下山後に道の駅で暖かいコーヒーやサロマの特産品を使った暖かいメニューで昼食をとってお腹を満たし、30 分ほど車で隣町の温泉へ！！（現在、日帰り入浴を楽しめる施設が休業中です）日頃の忙しさを忘れ、ゆっくりと冬のサロマを満喫するのは如何でしょうか？



冬の登山です。長靴で登ることはできますが、防寒対策をして楽しみたいですね。

※ 結氷したサロマ湖と初冬のサロマ湖



**サポーターズ倶楽部物産展へ**

今年もサポーターズ倶楽部事務局は、東京都江東区民まつりや港区民まつり、また宮崎県都農町の物産展に参加し佐呂間町をPRしてきました。江東区民まつりは、雨で2日目中止となりましたが、それぞれの会場においてサロマのPRができました。勿論、終了後は美味しいお酒をいただきました。※「港区民まつり」の後、三田商店街振興組合の皆さんと



【東京サロマ会】首都圏に住む佐呂間町出身者等で組織して26年を迎えます。江東区民まつりでのサロマ物産展開催のほか、オホーツク・サロマの旬の毛ガニやホタテを食べる集い、ふるさと旅行などを開催しています。会費等不要、佐呂間町出身者以外の方も入会できます。

◆連絡・問い合わせ先：西沢孝洋（たかひろ）さん  
電話 047-449-2107 メール：tm24-sawa@nifty.com

**発見 冬・サロマの魅力！**



冬の佐呂間は皆様にご紹介できる景色は少なく、観光には寂しい季節ですが、冬のサロマ湖展望台への登山は如何でしょうか？

冬季間の通行止めにより車で展望台へ行く事はできませんが、道の駅「サロマ湖」から約2キロの登山道を（積雪の状況によって時間も変わりますが）1時間から1時間30分程度で登ることができます。雪で一面覆われていることから雪の中を進みますが、スノーシュー（かんじき）を履くと雪に埋もれず歩くことができ、ストックを使うと楽に登ることができます。登山道にはシカやウサギ等の足跡があちらこちらに。登り初めて20分程度でサロマ湖が左に見えてきますが、景色は展望台に到着してから楽しむことにして、雪に足をとられながら進みます。展望台が真上に見えてきたら最後の頑張りです。吹きだまりで思うように進みませんが約30m進めば展望台に到着です。



佐呂間町役場企画財政課

〒093-0592

北海道常呂郡佐呂間町永代町3番地1

Tel 01587-2-1214 Fax 01587-2-3368



2018年  
1月

会員皆様、今年はどうの一年をお過ごしでしたか？皆様には倶楽部の活動にご理解とご協力をいただき、大変お世話になりました。今年も多くの方々に入会していただきました。もう少しで会員数が二千名を超えることができそうです。

北海道オホーツクにある小さな町ですが、全国に応援団がいることは心強く、そして、倶楽部設立3年目を迎える来年は皆様にとって益々魅力的な「サロマ」になるため、更に情報発信していきますよ！

今年の冬は「ラニーニャ現象」の影響で例年より全国的に寒い冬になるとか？サロマも例年に比べ雪が多く、日中の気温も上がらず氷点下の日が続いております。皆様の所は如何ですか？体調管理には十分気をつけてお過ごしください。

年明けの1月下旬には、多く会員が参加される「サロマ湖100kmウルトラマラソン」のエントリーが始まります。一般枠や優先枠などが設けられていますが、近年はエントリー開始から30分程度で定員に達する状況です。一人でも多くの方にお会いできることを楽しみにしています。

※写真は役場庁舎正面玄関にて

町内：十亀道雄さん栽培のアトランティック  
ジャイアント。重量：130kg

**We ♥ Saroma**

★2017年11月「殻付き牡蠣貝」抽選会開催

■ご当選番号

01033 01054 01219 01349 01385 01533  
 01616 02003 12036 12077 13060 13125  
 13343 14080 20002 23003 25005 26005  
 30001 40010

佐呂間ダイアリー



◆10月

- 1日 2017 サロマ大収穫祭
- 11日 安保真 現代墨絵アートふるさと展 (～17日)
- 29日 サロマでしゃべろ場

◆11月

- 3日 平成29年度佐呂間町功労者表彰式典  
 [自治功労] 渡部英章氏 (若佐)  
 [自治功労] 宇佐美久夫氏 (若佐)  
 [社会福祉功労] 眞如和仁氏 (朝日)  
 [消防功労] 田中 豊氏 (宮前町)  
 [消防功労] 富木 誠氏 (永代町)  
 [災害救助功労] 中津川茂氏 (仁倉)  
 第9回ふれあいチャリティーステージ
- 20日 ミュージックフェスティバル vol. 28  
 サロマ湖牡蠣まつり

◆12月

- 15日 音届けコンサート  
 (世界を舞台に活躍する若手声楽家と、  
 ピアノ、佐呂間高校吹奏楽局の協演)

佐呂間町の世帯数と人口 (平成29年11月30日)  
 世帯数 2,467世帯 人口 5,261人  
**佐呂間町サポーターズ倶楽部人口 1,916人**  
 合計 7,177人  
 [前号人口比較 136人増加]

町民の出生届と死亡届 **さろサポ新規登録届**  
 10月 出生 1人 死亡 9人 **156人**  
 11月 出生 1人 死亡 9人 **19人**

当選された皆様おめでとうございます。  
 サロマの牡蠣は如何でしたか？  
 次はホタテの抽選会ですよ!! (4月号ご案内)



今回、応募ハガキに記載された応援メッセージをご紹介します。  
 多数のご応募ありがとうございました。

★スーパーでオレンジ色のカボチャを見ると、「ももちゃん」を思い出します。娘はプラ板で、ももちゃんを作りキーホルダーにして学校のカバンにつけています。(サポーターズでもらったキーホルダーと一緒に♡)

★会報、いつも楽しみにしております。遠軽出身ではありますが、「オホーツク出身者」として、佐呂間町のイベントの盛大さや、特産品の素晴らしさに胸を張る思いです。佐呂間が中心となって、オホーツクを盛り上げてください!

★私の中でベストシーズンは冬です。完全結氷したサロマ湖の風景は最高に美しい。その湖底から引き揚げられたカキは絶品。見るもよし、食すもよし、大好きな場所です。

★今回、佐呂間町サポーターズ倶楽部に入会させて頂きました。私は、かれこれ7、8年、毎年ジャンボカボチャの種を送って頂き、栽培させてもらっています。今年も収穫できたカボチャを近隣や福祉施設に配り、大変喜んで頂きました。その際、佐呂間町をアピールしています。微力ながらですが、これからも応援させて頂きます。

★サ: さあ行こう  
 ロ: ロマンの大地を  
 マ: 満喫だ!!

★バイクのツーリングと言えば、北海道。中でも道東のサロマ湖畔を走るコースが一番です。サロマ湖畔の展望台に立ち寄った時のオホーツクを望む青い空とサロマ湖のブルーを思い出します。あの美しい自然を見れば、誰もが感動するはずです。



12月13日から15日の3日間、佐呂間高等学校吹奏楽局(顧問: 山本真平、渡辺知広、局員12名、OG3名)による「音届けコンサート」が、町内の小学校から高校、老人福祉施設、そして最終日には町民センターで開催されました。(全9講演)

最終公演の町民センターでは、幼児から楽しめる曲を中心とした前半と、大人向けの2部構成にて演奏が行われました。

このコンサートは、顧問である山本先生のご友人で、オペラ歌手である川島沙耶さん、安田哲平さんによるオペラと吹奏楽、そして山本先生のピアノ演奏で構成され、プロの歌声に触れる機会が少ない私達にとって、声量、迫力、そしてピアノの演奏に魅了され「心」に響く楽しい時間を過ごすことができたコンサートとなりました。

